



全国に広がるURの子育て支援

UR都市機構では公団住宅の時代から、子どもがのびのびと安全に遊べる公園や広場、子どもを見守るコミュニティ、子育て支援施設など、子育てにやさしい環境づくりを大切にしてきました。その取り組みは少子化のいま、一層重要となってくる。今回取り上げた2団地以外にも、全国の団地で様々な子育て支援の取り組みが進められている。ここでは、その部を紹介する。

UR賃貸住宅は豊かなオープンスペースや様々な公共・公益施設を備えており、子育てにはもともと適した環境を持っている。こうした良好なストックを積極的に生かしていこうと、UR都市機構では2010年7月から、子育て支援、高齢者支援に取り組み専門組織「現「ウエルフェア推進チーム」」を設け、制度概要やサービス内容の勉強、施設見学を行いながら、暮らしやすいまちづくりを目指している。また、子育て家族を応援する制度やサービスの充実などにも取り組んでいる。

例えば、一部団地では、通常家賃3カ月分の敷金を、キャンペーン期間中は2カ月分で入居できるようにしたり、子育て支援団体に対して、集会所の利用料を無償化したりしている。また、住戸の一部では、子育て世帯が使いやすいよう、住戸内外に様々なアイデアを取り入れたリフォームを行っている。

子育て支援に取り組む全国のUR賃貸住宅(一部)

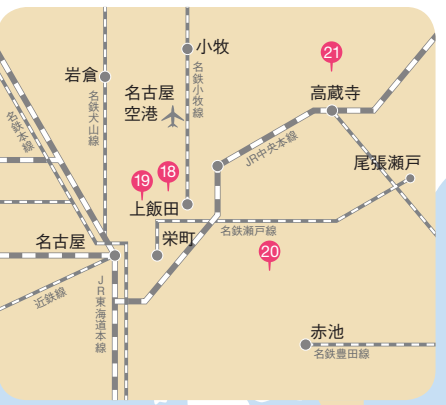
18	アーバンラフレ志賀	名古屋市北区	
20	アーバンラフレ星ヶ丘	名古屋市千種区	
20	アーバンラフレ虹ヶ丘西	名古屋市名東区	
20	アーバンラフレ虹ヶ丘南	名古屋市名東区	
20	アーバンラフレ虹ヶ丘中	名古屋市名東区	
20	アーバンラフレ虹ヶ丘東	名古屋市名東区	
21	藤山台	愛知県春日井市	
21	岩成台	愛知県春日井市	
21	高森台	愛知県春日井市	
21	中央台	愛知県春日井市	
21	リバピア中央台	愛知県春日井市	
21	岩成台西	愛知県春日井市	
23	富田	大阪府高槻市	
24	泉北鶴谷台三丁	大阪府堺市	
26	アーベインネス別府	福岡市城南区	

赤色:団地内または隣に所在 黄色:団地から1km以内に所在

②東雲キャナルコートCODAN (東京都江東区)



団地の中央を通るS字アベニューでは、フリーマーケットやクリスマスの催しなど子育てファミリー向けイベントが盛りだくさん



⑱アーバニア志賀公園 (名古屋市北区)



団地に隣接して周産期母子医療センターや緑豊かな志賀公園があり、安心して出産と子育てができる環境が整っている



⑲アーベインネス梅光園 (福岡市中央区)



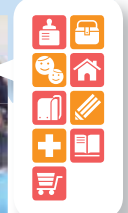
団地内のプレイロットや、集会所を改修して作ったキッズルームは子どもと子育て世帯の交流の場として活用されている



⑳アルビス旭ヶ丘 (大阪府豊中市)



子育て集いの広場事業「あぶるはうす」。四季折々のイベントが開催され、活気にあふれている



㉑八千代ゆりのき台 パークシティ (千葉県八千代市)



集会所で開催される「子育て広場」。子どもを遊ばせながらママさん同士の交流が深まる



㉒サンラフレ百合ヶ丘 (川崎市麻生区)



3~9人の少人数保育で、家庭的な温かさが特長の「保育ママ」。市の認定を受け、団地内の保育ママの自宅で園児を預かっている。公園への散歩が日課



UR都市機構では「コダテUR」と名付け、全国の団地で子育て支援の充実に力を入れている。その内容は、住戸内のリフォーム、集会所など共用部の活用、家庭的保育事業や子育て支援施設の誘致まで、多岐にわたる。詳しくは専用ホームページでチェック!

子育て支援に取り組む全国のUR賃貸住宅(一部)

1	芦花公園	東京都世田谷区	
3	ハートアイランド新田一〜四番街	東京都足立区	
4	品川シーサイドビュータワー	東京都品川区	
5	国立富士見台	東京都国立市	
7	ベイシティ本牧南	横浜市中区	
8	中山駅前ハイツ	横浜市緑区	
9	ピーコンヒル能見台サウスヒル	横浜市金沢区	
10	プロムナード矢部	横浜市戸塚区	
11	霧が丘グリーンタウン	横浜市緑区	
12	鷲尾	神奈川県厚木市	
14	サンヴァリエ日吉	横浜市港北区	
15	コンフォール霞ヶ丘	埼玉県ふじみ野市	
16	みさと	埼玉県三郷市	
17	かわつるグリーンタウン松ヶ丘	埼玉県鶴ヶ島市	

赤色:団地内または隣に所在 黄色:団地から1km以内に所在

- 保育園
 - 幼稚園
 - 学童保育
 - 保育ママ
 - キッズルーム
 - 小学校
 - 中学校
 - 小中一貫校
 - 小児科等の医療施設
 - 子育てサロン・図書館・生涯学習センター等の公益施設
 - スーパー等の買い物施設
 - 近居5%割引*
- *子育て世帯、高齢者世帯等と親族とが同一団地に居住する場合、家賃を5年間、5%割引する優遇制度



ひよ園(横浜市港北区)



しのめ園(東京都江東区)



(本ページの施設写真提供:NPO法人フローレンス)

空き家を活用した「おうち保育園」 公共性高いURがあってこそその事業

UR都市機構は、市や区などの地元自治体、団地の自治会、NPO法人などと連携しながら、様々な子育て支援に取り組んでいる。その支援はどう評価され、何を期待されているのか——。育児と仕事の両立を図るための支援事業を展開するNPO法人フローレンス代表理事の駒崎弘樹さんに、同法人の取り組みと、URへの期待を聞いた。



特定非営利活動法人
フローレンス代表理事
駒崎弘樹氏

1979年生まれ。99年慶應義塾大学総合政策学部入学。在学中に学生ITベンチャー経営者として、様々な技術を事業化。卒業後「地域の力によって病児保育問題を解決し、育児と仕事を両立するのが当然の社会をつくれなにか」と考え、ITベンチャーを共同経営者に譲渡し、フローレンスをスタート。日本初の「共済型・非施設型」の病児保育サービスとして展開。現在、東京23区、千葉県浦安市、川崎市、横浜市の働く家庭をサポートしている。

フローレンスが取り組む事業の一つは待機児童問題の解消です。これは主に、都市部の0～2歳児の問題と言えます。都市部は地価が高く認可保育園を整備できないという状況が、その背景にあります。

しかし国の基準で定員20人以上と定める認可保育園にこだわらなければ、それほど規模は必要としません。もっと規模が小さくていいならもっと整備できるはず。定員10人前後の保育園をうまく運営できれば、国の政策を変えることができる、そう考えました。

これが、空き家を活用した「おうち保育園」です。「おうち」の調達先はUR都市機構を頼って、東雲キャナルコートCODANで第1号を開設しました。定員9人に対して20人を超える申し込みが寄せられたうえ、満足度に関しても非常に高い評価を受けました。その後、品川シーサイドビュータワー、サンヴァリエ日吉でも実施し、いずれも高評をいただいています。

これらの試みをもとに「おうち保育園」の事業化を国に提案したところ、「希望の光

になるのでは」と前向きに取り組んでいた。国会で小規模保育サービスとして事業化されることが決まりました。こうした事業を現実にするのができたのも、UR都市機構があればこそだと思っています。

日本一の大家さんが子育て支援に前向きであるというのは大変ありがたいことです。例えば空き家の情報をまとめて発信して子育て支援NPOに橋渡しするなど、情報のプラットフォームづくりに組織を挙げて取り組んでいただければ、「おうち保育園」をもっと多くの場所で展開できます。今後のURの取り組みに期待しています。(談)



品川シーサイド園(東京都品川区)